

基盤部門と普及部門の連携強化に向けた取り組みについて②

～ 意見交換会の開催 ～

平成 29 年 11 月 13 日、基盤部門と普及部門の連携強化に向けた取り組みとして、農村振興課、農務課、農業改良普及センターの3者で意見交換会を行いました。

意見交換会は、双方の業務内容について基本的なところから理解してもらうために、農村振興課からは農業農村整備事業の計画から完了するまでの一連の流れについて新任職員向け研修資料を活用して計画係、実施係、指導係、用地係の担当者が説明を行いました。

また、普及センターからも同様に普及指導員の役割や専門事項、職場の活動体制、各地域の普及活動計画（一般、重点）について説明を受けたほか、他の振興局で行った基盤部門と普及部門の連携事例について発表していただきました。

その後の意見交換では、「重点地域はどのように決めているのか」、「町や農家の負担金はどのような過程で話し合っているのか」といった質問のほか、「客土を実施する場合は、今後の営農指導のために客入材の分析データを提供してほしい」、「暗渠排水の施工現場見学会は人事異動の関係から数年おきに開催してほしい」といった要望なども出されました。最後は、このような意見交換会を今後も定期的実施して基盤部門と普及部門の連携強化を図り、地域の農業生産性の維持・向上と担い手の体質強化を支援していくことを確認し閉会しました。



農業農村整備事業の概要について説明



「営農指導のために客土材の分析データを提供してほしい」との要望



普及センターの業務内容について説明



「重点地域はどのように決めているのか」との質問